



～企業広報の「超」キホン～ のご提案

ウチは広報の専任担当者がいないから・・・、という企業様も、自社の商品・サービス・活動がメディアで紹介されたらイイと思いませんか？ 確かに広報の業務は、一般になじみがなく、メディアという特殊な世界を相手にする活動ですが、「広告予算0から宣伝したいのだけれども、一体何をしたらいい？」という場合、おすすめなのが地方紙などの地元メディアへのアプローチです。「机上の知識＝広報の理論」ではなく、「どうしたら取材を受けることができるのか?」、「ココは押さえておきたい広報のポイント」など、現役広報マンのリアルで具体的な実際の話を基にしたアドバイスをいたします。

採用売り手市場の今、メディアへの露出を増やすことで貴社の採用力を高めてみませんか？

実施時間	90分～2時間程度 ・ ・ ・担当者複数の勉強会方式または個別相談 (ご予算 教育会員企業 30,000 円 一般会員企業 38,000 円 消費税・講師交通費別途)
ねらい	地元メディアの活用を主体とした、低予算による広報のコツ
概要	・ 広報の基本 ・ 地元メディア活用のポイント ・ 取材につながりやすいプレスリリースの方法・メディアとの関係構築の作り方 など

担当講師 : 玉木健二氏 【中部電力株式会社岐阜支店 課長 (広報)】

1983年に中部電力(株)に入社。以降、販売、営業、労組専従などを担当の後、2016年から岐阜支店にて広報を担当。担当直後は初めての業務に戸惑いつつも、この地域における地方紙など地元メディアへの注目度が高いことに着目。県下のメディアを中心に記者・担当者への継続的な情報発信と関係構築に努め、掲載数を4倍まで増加させている。(国家資格 キャリアコンサルタント資格所有)

※ 上記内容についてご関心のある企業様には詳細資料をお送りします。

以下、所定事項ご記入の上、FAX (058-266-1153) までお送りください

『企業広報の「超」キホン』に関する資料を希望します

企業名			
住所	〒		
部署・役職		担当者名	
TEL		FAX	
E-mail			